

3 / 24

先勝 火

## 旬のもの シロウオ

スズキ目ハゼ科シロウオ属。3～6cmの大きさで、やや黄色みを帯びた半透明の細長い形をしています。シラウオ（白魚）と混同されやすいですが、シロウオにはひれが無く、頭が丸みを帯びています。太平洋側では北海道から岡山県、日本海側ではサハリンから熊本までと、朝鮮半島からウラジオストックまで生息し、主な産地としては福岡県室見川、愛媛県岩松川などがあります。福岡博多の生きたまま流し込むように食べる「踊り食い」は有名です。産卵期に川に上がってくる2～5月が旬で、死後急速に味が落ちるため水を入れたパックで生きたまま流通しています。

## ホスピタリティ・デー

思いやり・やおもてなしといった意味のホスピタリティの精神を広めるために日本ホスピタリティ研究会（当時）が1994（平成6）年に制定しました。数理的に、3・2・4はホスピタリティに関連性の高い要素が多く含まれていることから3月24日が記念日となり、日常生活の中でホスピタリティを意識的に実施する日とされています。

## 人力車発祥の日

1870（明治3）年のこの日に東京府より人力車の製造と営業の許可がおり、日本橋のたもとから営業が始まったことを記念して、人力車の営業活動を行う「くるま屋日本橋」が制定。人力車は日本各地の観光地やイベントなどで活躍しており、最近では環境によい乗り物としても評価されています。

3 / 25

友引 水

## 旬のもの 白子(しらす)

旬は春です。毎年3月下旬になると各地の漁場でシラスの水揚げがはじまります。「しらす」は、主にイワシ類の稚魚の総称です。「しらす」の商品名は、成長段階や加工法の違いによって、かえりじゃこ、ちりめんじゃこ、たたみいわしなどに変わります。しらすはアクもクセもなく、骨や内臓も気にすることなくすべて食べられる食材です。捨てる部分がない分、栄養価もおのずと高くなります。また、『小皿1杯分のしらす干しでカルシウムが1日分摂れる』と言われるほどカルシウムが豊富にあります。

## 電気記念日

1878（明治11）年、東京・銀座木挽町に開設された中央電信局の開局祝賀会が現在の東京大学工学部で開かれ、式場の50個のアーケ灯が点灯されました。日本で初めて電灯が灯された日を記念して、日本電気協会が1927（昭和2）年に記念日として制定しました。

## ドラマチック・デー

1956（昭和31）年のこの日、後楽園球場で行われたプロ野球の巨人対中日戦の9回裏の攻撃で、巨人の樋笠一夫選手が史上初の代打満塁逆転サヨナラホームランを打ったことに由来して制定。代打の切り札として活躍した樋笠一夫選手は、この翌年に現役を引退しました。